

金城ビジネス学会
観光情報発信訴え

短大部2年生

金城大短大部（白山
市）の「金城ビジネス

学会」は5日、同大で開かれ、ビジネス実務学科2年生95人が観光情報の発信や労働問題の現状調査など29テーマの研究を発表した。

「恋人の聖地」をテ

ーマとした学生は、NPO法人地域活性化支援センター（静岡県）が認定した県内4カ所を調査。「白山温泉郷」では、白山信仰にまつわる恋の神話もあり、婚活イベントも盛んだと説明した。一方で若

者の間では「恋人の聖地」自体の認知度が低く、イベント企画による情報発信が必要と報告した。